

謝罪文

甲野花子様

この度は、甲野花様に暴言暴力に及びましたこと、深くお詫び申し上げます。

甲野花様に些細なことで言いがかりをつけ、不愉快な思いさせてしまったこと、あまつさえ暴力に訴えたこと、誠に慚愧の念に堪えません。

人様に怪我を負わせることは、決して許されない過ちであり、お許しを乞うのもおこがましいことでございます。

冷静になり、ことの重大さを認識し、私の今回しかしたことは、私の常識のなさが原因であり、弁明の余地もございません。

甲野花様におかれましては、その後お怪我の具合はいかがでしょうか。私の粗暴な振る舞いにより甲野花様にお怪我を負わせてしまい、心よりお詫び申し上げます。

甲野花様には、せめてもの償いとしまして、お怪我の治療費と慰謝料、私が破損いたしました〇〇につきまして、誠心誠意の賠償をさせていただきたいと考えております。

今後は決して今回のような社会人としてあるまじき行為を起こさないことを、固く誓います。

改めて今回の事件で、私の行いが大変なご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本当に、申し訳ございませんでした。

令和元年5月15日

鈴木太郎 印